

映画と講演会

～土が、人が、受け継ぐタネのはなし～

タネは誰のもの



種子法廃止、種苗法改定で揺れる日本の農業！

「このタネが黄金なのよ！」

「百年先 われらのまだ見ぬ

子孫にも 郷土の自然を

伝えましょう」

農業者の熱い思い、

子どもたちを思う親の心、

すべてのいのちのあり方、

自然の中のいのちのつながり…

今、目先の利益で全てを

くずして良いのでしょうか？

昨夏、スーパーの棚からお米が消えました。「新米が出れば…」と待ち望まれた9月、米の値段は2, 3割増し！「令和のコメ騒動」が起きそうでした。食糧自給率38%の日本で、米、麦、大豆の種を守ってきた種子法が廃止されました。温暖化が進む中、科学技術を駆使した食品はますます増えるでしょう。子どもたちのためにも日本のタネを守りましょう。

日時： 2025年2月22日（土）
13:30～16:00

場所： イーブルなごやホール（3F）

名古屋市中区大井町7-25（地下鉄東別院駅徒歩3分） 電話：052-331-5288

映画： 「タネは誰のもの」（65分）

講演： 山田 正彦氏（映画プロデューサー、元農水大臣）

定員 150名
参加無料



1942年生まれ、五島列島の豊かな大自然の中で育つ。苦学しながら早稲田大学法学部を卒業。司法試験合格後に、五島で「牧場」を経営したが、オイルショックで挫折。その後弁護士事務所を開業し、暴力金融と徹底的に闘う。

衆議院議員に立候補し4度目で当選。2010年農林水産大臣就任、2012年に政党離党。現在は弁護士業務に加え、TPP協定や種子法廃止に抗すべく、調査、講演、勉強会を各地で行っている。

申込み・問い合わせ：地域開発みちの会なごやSDGs班 森田

TEL: 090-6590-8483 / ms.morita1214@gmail.com



主催： 地域開発みちの会

(URL: www.aichi-michinokai.com)